

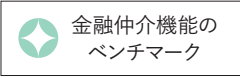
法人のお客さまへの取り組み

お客さまと経営課題を共有し、当行グループをあげて、お客さまの課題解決と将来的発展を支援してまいります。

お取引先企業へのコンサルティング機能の発揮

2016年9月、金融庁は金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を公表しました。この「金融仲介機能のベンチマーク」を、金融機関が自己評価に活用することにより、取り組みを改善し、取引先企業の企業価値向上等を通じた経済成長や、当行自身の経営安定につなげていくことが期待されています。

当行におきましても「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の発揮による地域経済の活性化に向けた取り組みを進めてまいります。



ライフステージに応じた適切なソリューションの提供

さまざまなライフステージ（創業期・成長期・安定期・低迷期・再生期）にあるお客さまの事業内容や成長可能性を適切に評価し、円滑な資金供給や課題解決提案を行っております。

ライフステージ別の与信先数および融資残高(2020年度)	
全与信先数	8,867件
全与信先の融資残高	8,062億円

	創業期 665先 413億円	成長期 580先 609億円	安定期 6,430先 6,060億円	その他 173先 370億円 低迷期 462先 249億円 再生期 557先 361億円
	創業・新事業開拓の支援	成長段階における支援		経営改善・事業再生等の支援
資金調達	- 創業資金 - 企業育成ファンド	- 運転、設備資金 - 私募債、シンジケートローン、動産担保融資（ABL）等		- 運転、設備資金 - 再生ファンド、DES・DDS等 - 動産担保融資（ABL）等
経営支援	- 創業相談デスク - 若手経営者の育成支援 - 公的助成制度の紹介 - 技術評価、製品化・商品化支援	- ビジネスマッチング、商談会の開催 - 人材育成支援 - 海外進出支援 - 産学官金連携による支援 - 株式公開 - 年金制度 - 事業承継 - M&A - 相続対策		- 経営改善支援 - 事業再生や業種転換等の支援 - 事業承継 - M&A
外部専門家・外部機関等との連携	税理士・公認会計士・中小企業診断士・商工会・商工会議所・信用保証協会・コンサルティング会社等			地域経済活性化支援機構 中小企業再生支援協議会 等
合理化・効率化支援	でんさい・インターネットバンキング・地方税納入サービス・代金回収サービス・コンビニ収納サービス 等			

創業・新事業への支援

企業や新しい分野への進出を積極的に支援しております。

創業支援先数(支援内容別)(2020年度)	合計／263件	
創業計画の策定支援	30件	創業期の取引先への融資(プロパー) 37件
創業期の取引先への融資(信用保証付)	134件	政府系金融機関や創業支援機関の紹介 53件
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	9件	

開業関連融資(2020年度の実績)	18件／157百万円
-------------------	------------

成長発展に向けた取り組み

ストラクチャードファイナンス推進室

当行では、「再生可能エネルギー分野」を強化すべき領域と位置付け、メガソーラー発電事業をはじめ、風力・水力・バイオマス発電等、多岐にわたる再エネ事業者への融資支援に積極的に取り組んでおります。

エネルギー関連融資残高(2021年3月末)	216件／49,347百万円
-----------------------	----------------

海外分野

お客さまの海外ビジネスに関する多様なニーズに対応するため、海外8カ国の金融機関等、国内12機関と業務提携しております。2015年7月からタイのバンコック銀行、2019年4月からベトナムのベトナム投資開発銀行に行員を派遣し、お客さまの海外進出支援に積極的に取り組んでおります。

取引先の海外展開支援に関する成約先数(2020年度)	2先
※新型コロナウイルス感染症の影響もあり海外向け商談会が全て中止	

農業分野

農業分野では、「やまぎん若手農業者の会」を通して、次世代を担う若手育成に取り組んでおります。また、三菱UFJ銀行、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行と共同出資による「東北6次産業化サポートファンド(20億円)」を組成し、サポートしております。

若手農業者の会(2021年3月末)会員数	538名
----------------------	------

産学官金連携

企業の産業技術改善や新技術の研究、新商品の開発支援を目的に、県内6校と産学連携協定を締結しております。

相談件数	累計(2006年12月～2021年3月)		合計／191件
山形大学工学部	48件	東北公益文科大学	1件
山形大学農学部	24件	山形県立産業技術短期大学	4件
東北芸術工科大学	93件	鶴岡工業高等専門学校	21件

ビジネスマッチング・商談会

当行のネットワークを活用したビジネスマッチングや友好地銀と連携した商談会を開催しております。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響から多くの商談会をWEB開催で行っております。

2020年度開催された商談会	
地銀フードセレクション(WEB開催)	13社
販路拡大支援を行った先数(2020年度)	
地元向け 3件	地元外向け 23件
海外向け 9件	

多様な資金調達手段提供に向けた取り組み

お取引先企業の資金調達ニーズに対し、私募債や動産・売掛金担保融資(ABL)など、多様な資金調達手段をご提供しております。私募債は、銀行など特定少数の投資家向けに発行する債券で、受託の際は、金融機関が財務内容を中心に経営内容を確認します。そのため、発行企業は優良企業とみなされ、企業イメージの向上、知名度アップに寄与します。動産・売掛金担保融資(ABL)では、機械設備や商品のみならず、米や乳牛を担保とした融資などに積極的に取り組んでおります。

ABL融資残高	合計／14件 2,511百万円
売掛債権担保融資	3件／162百万円
動産担保融資	11件／2,349百万円

私募債(2020年度の実績)	87件／6,790百万円
----------------	--------------

〈やまぎん〉ものづくり技術力向上支援プログラム 略称:〈やまぎん〉MSP※

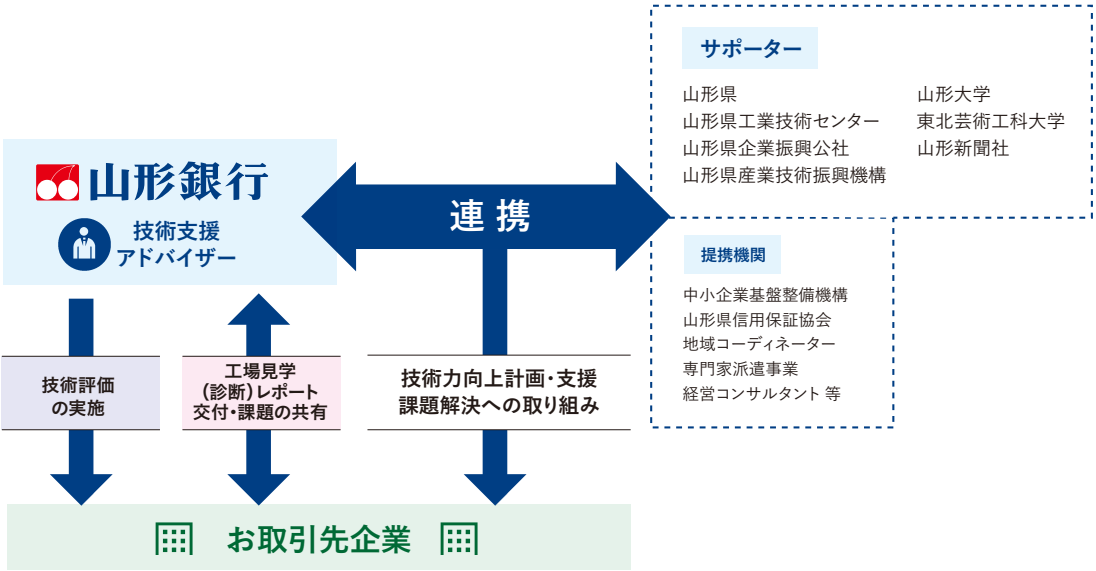
中長期的な山形県内産業競争力の向上に向け、県内主要産業の技術力を把握したうえでの個々の企業への技術力支援を行っております。

2015年4月、「技術評価による事業性評価戦略」をスタートさせ、企業の財務面に加え技術力を正確に捉えることで事業性を見極め、担保・保証に過度に依存しない融資対応およびコンサルティングを行ってまいりました。

また、2017年2月、「〈やまぎん〉ものづくり技術力向上支援プログラム」を立ち上げ、県内産業の成長・発展に向けて、外部機関と連携し、県内企業の課題解決や研究開発を支援しております。

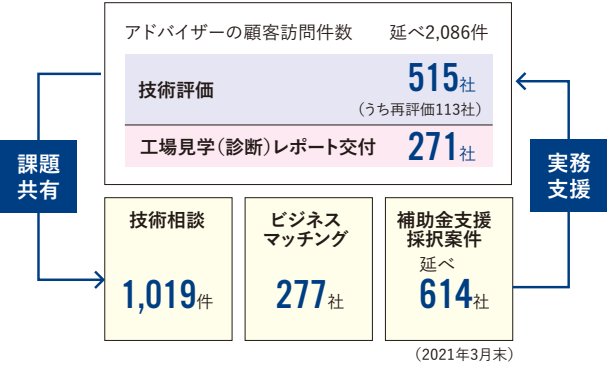
※MSP …Manufacturing technology improvement Support Program

支援フレーム



活動サイクル

お客さまの製造現場へ足を運ぶ活動をベースに、「課題共有」と「実務支援」のサイクルを反復し、県内製造業を技術面、資金面でサポートすることで、技術力向上を支援しております。



事業承継・M&Aサポート

当行では、事業承継やM&Aの専門部署として、「事業承継・M&A支援室」を設置しております。

また、事業承継・M&A支援室内に企業経営者の相続対策支援を行う「プライベートバンキンググループ」を設置するなど、経営者の課題解決に対して総合的な支援を行う体制を整えております。

2019年4月から、企業の事業承継計画を作成する「やまぎん事業承継サポート～Next Note～」の取り扱いを開始し、経営者や後継者の考えに寄り添いながら計画

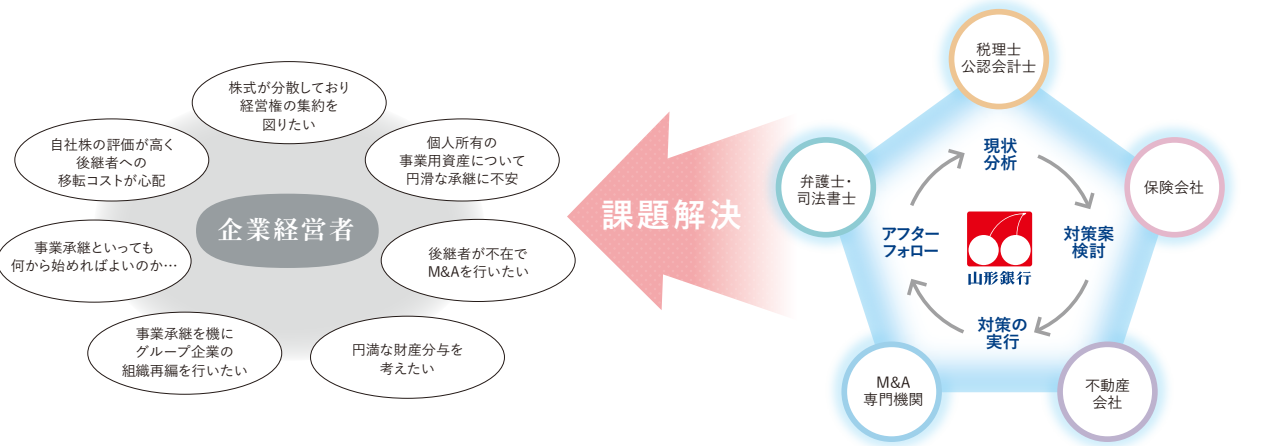
作成をともに行うことで、企業の事業承継支援を強化しております。

引き続き、事業承継やM&Aに関する対策事例や最新の情報発信を行い、経営者のみなさまの課題解決に取り組んでまいります。

事業承継支援先数(2020年度実績)	238先
M & A 支援先数(2020年度実績)	29先

事業承継業務のスキーム

企業オーナーが抱える事業承継課題に対して、税理士等の各種専門家と連携したうえで事業承継に関するコンサルティング、事業承継に必要な資金の融資対応等の課題解決策を提供します。



サービスラインナップ

コンサルティング

事業承継コンサルティング

事業承継上の課題を解決し円滑なバトンタッチを実現するためのスキームをご提供いたします。

M&Aアドバイザー

M&A(買収・売却、合併等)のアドバイスを行っており、対象先の選定から取引成約にいたるまで総合的にサポートいたします。

財産診断

オーナー経営者様の財産状況を分析し、相続面での課題抽出と円滑な資産承継についてお手伝いいたします。

ローン

やまぎん 事業承継ローン

自社株の購入や納税資金等、事業承継・M&Aに必要な資金の調達ニーズにお応えする、法人・オーナー経営者様を対象としたご融資です。

後継者育成

やまぎん 新風塾

若手経営者、後継者が経営者として必要な財務、営業、人事等の戦略の基本を通して、経営の実践に活かせるセミナーを提供します。

やまぎん 経営塾

財務の基礎を習得したうえで、お取引店の担当行員と一緒に中長期的な経営計画を策定します。

地域価値創造に向けた取り組み

「山形成長戦略プロジェクト」のあゆみ

当行では、第17次長期経営計画において、重点課題の一つとして掲げた「地域価値の創造」の実現に向け、「山形成長戦略プロジェクト」を立ち上げました。

2012年7月より5名のメンバーによる「山形成長戦略チーム（TRY=Team Rising Yamagata）」（2015年よりチームから室へ昇格）を設置し、銀行の通常業務からは

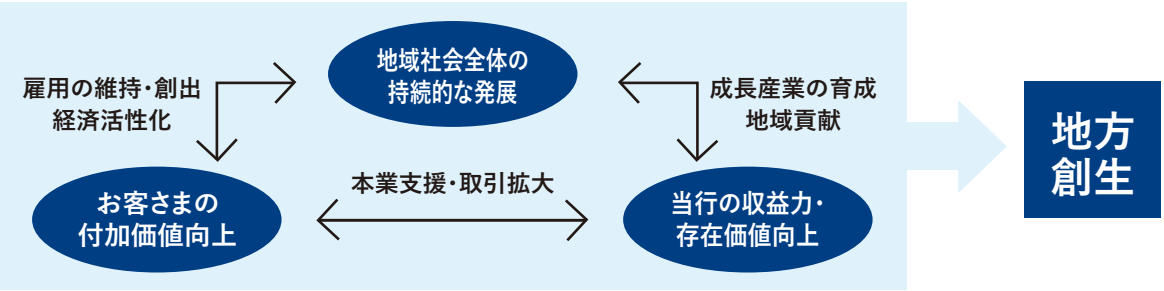
完全に切り離れた活動を展開してまいりました。

山形県の成長のため、将来起こり得る県内GDPおよび雇用の減少を現状並みに維持することを数値目標とし、産業の黒子ではなく、当行自らが産業の主体となって新たなビジネスを創造し、地域経済の活性化を図るための活動を行っております。

「山形成長戦略プロジェクト」の取り組み

活動目的

- 1. 山形県内の地域資源を活用し、これまでにない新産業を創出する
- 2. 新産業の創出により、県内の雇用を維持・拡大させる
- 3. 地域の将来を支える産業・企業をサポートする



目指す姿〈仮説〉

1. 製造業の復興

山形県で大きなウェイトを占める製造業の維持・発展

2. ヘルスケアビジネスの創出

国内・山形県内で進行する高齢化社会に対して、農業・観光のアセットを活用

3. 食料ビジネスの拡大

グローバルでの人口爆発に対して、今後想定される食料争奪戦を見据えた"食"産業の育成

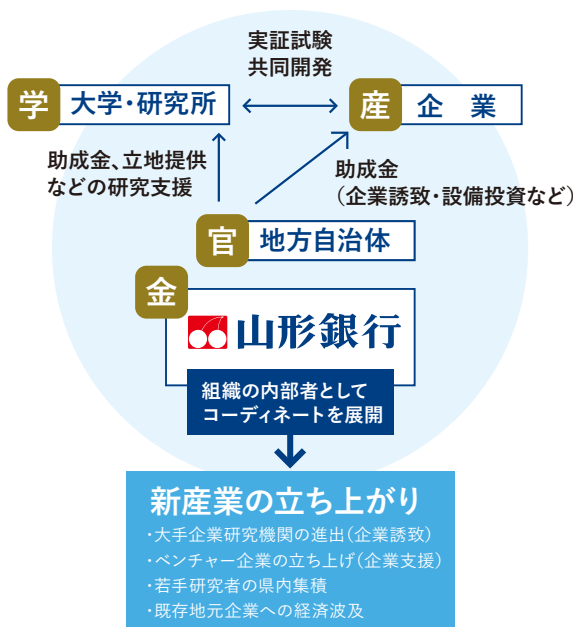
4. 全東北での産業復興

被災地だけでなくとどまらず、東北全体が協力することによる復興の実現

5. 将来不安の解消等

県民の暮らしをサポートし、将来の生活不安を解消

産学官金連携の組織



LEADING PROJECT〈リーディングプロジェクト〉

鶴岡市 「バイオサイエンスパーク構想」

慶應義塾大学先端生命科学研究所を中核としたバイオクラスターの形成
世界最先端のメタゲノム解析技術の集積と活用

- ベンチャー企業に対して、提携先のマッチングや各種補助金、助成金の申請支援など、当行グループ丸で創業期の事業化促進に向けたサポート態勢を構築
- バイオサイエンスパーク整備をすすめるまちづくり会社「YAMAGATA DESIGN」と連携し、宿泊型滞在施設・子育て支援施設を中心に新たな研究都市整備に向けた取り組みを実施



バイオサイエンスパーク完成のイメージ

飯豊町・米沢市 「飯豊電池バレー構想」

産学官金による蓄電関連企業の集積地形成
世界最先端のリチウムイオン電池開発

- 世界最先端のリチウムイオン電池の研究開発拠点「山形大学xEV飯豊研究センター」の新設を支援し、ベンチャー企業「飯豊電池研究所」には、2016年7月から代表者に行員を派遣
- 研究者向けの宿泊施設や屋台村の設立を支援し、交流イベントなども企画
- 現在、EV・HVの技術者を養成する専門職大学の誘致や電池材料開発製造の新会社「セバレータデザイン株式会社」の立上げを支援
- 山形大学学内横断の産学連携推進組織への参画を通じて、山形大学工学部の研究成果から生まれる技術に対し、新会社立ち上げから産業化に向けた支援を実施



拠点施設「山形大学xEV飯豊研究センター」

上山市 「滞在型ヘルスツーリズムシティ構築」

健康を軸としたまちづくり

「かみのやまワインの郷プロジェクト」

地域資源“ワイン用ぶどう”の掘り起こし

- 2012年に上山市と連携協定を締結し、2013年4月から市役所へ行員を派遣
- 独自の健康体験ツアー「彩食健美ツアー」を企画し、交流人口の拡大促進
- 地域資源であるワイン用ぶどうに着目し、ワイン産業の創出および活性化を支援。2020年3月に「ワインの郷プロジェクト」第1号のワイナリーを設立
- ワインを軸にワインバル、ワインツーリズムを展開し、近隣市町村との垣根を越えた広域連携を実現



クアオルトツアー

川西町 「メディカルタウンの形成」

医療・住宅・商業が融合した都市

- 交流人口の拡大および地方移住、若者世代の定住を目的とした川西版「生涯活躍のまち基本構想」を同町と協働で策定
- 置賜地域の中心に位置する公立置賜総合病院を中核とした、本構想の重点整備区域78km²に対し、住宅、商業、地域医療、宿泊機能のあるニュータウンを整備する、「メディカルタウンの形成」の実現に向けて、業務受託契約を締結
- 整備コンセプトを「安全で健康に暮らせるまち〜医(移)・職(食)・住(つなぐ〜)とし、商業エリアの店舗、門前診療所の開業医等の誘致活動を展開



メディカルタウンイメージ図

成長に向けたリスクマネーの提供

「やまがた地域成長ファンドI・II」と「山形創生ファンド」

野村リサーチ・アンド・アドバイザリー株式会社と共同で、「やまがた地域成長ファンド投資事業有限責任組合」を設立、また、やまぎんキャピタル株式会社を加え、「やまがた地域成長ファンドII号投資事業有限責任組合」を設立し、投資を行っております。

さらに、株式会社きらやか銀行、鶴岡信用金庫、大和PIパートナーズ株式会社と共同で「山形創生ファンド投資事業

有限責任組合」を設立し、「YAMAGATA DESIGN株式会社（山形県鶴岡市：代表 山中大介氏）」へ、優先株による出資を行いました。

- 〔主な投資先〕
- ・Spiber株式会社
 - ・株式会社フューチャーインク
 - ・サンフウ精密株式会社
 - ・セバレータデザイン株式会社
 - ・株式会社IMUZAK
 - ・株式会社Cool ALD
 - ・株式会社スリーアイズ

支援件数

山形成長戦略プロジェクトにおける各種支援件数(2020年度)		各種支援件数	60件
地元への企業誘致件数	1件	創業関連支援	17件
各種マッチング件数	26件	コーディネート受託	7件
ベンチャー企業等への投融資・助成金	9件		

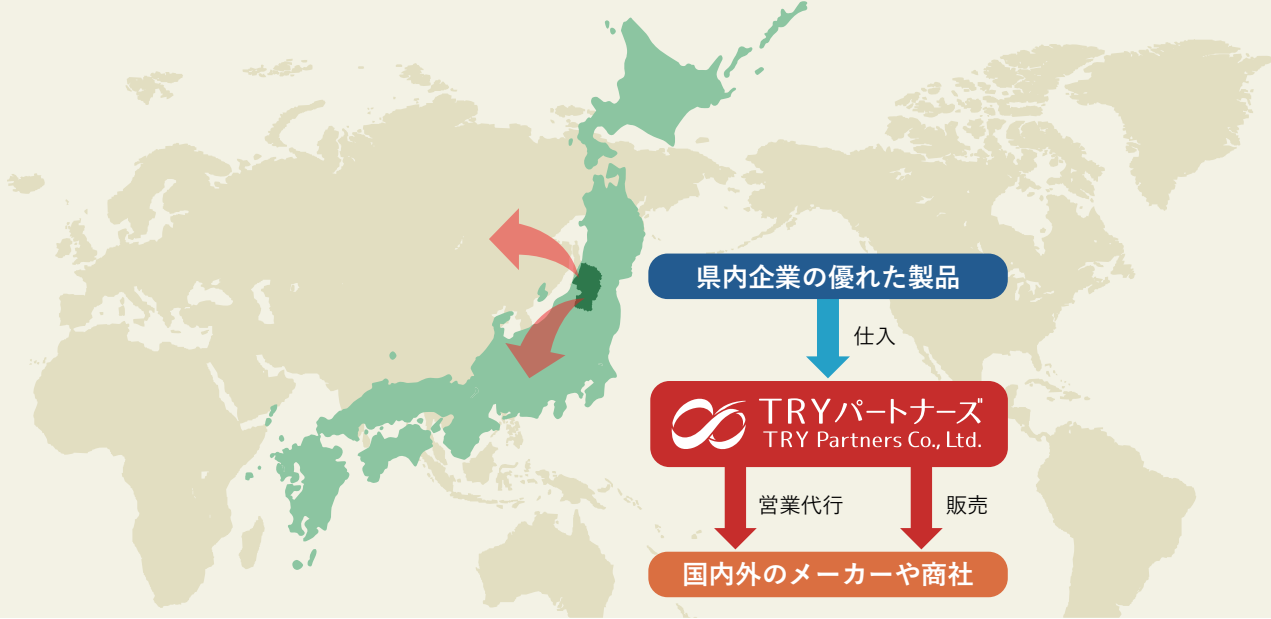
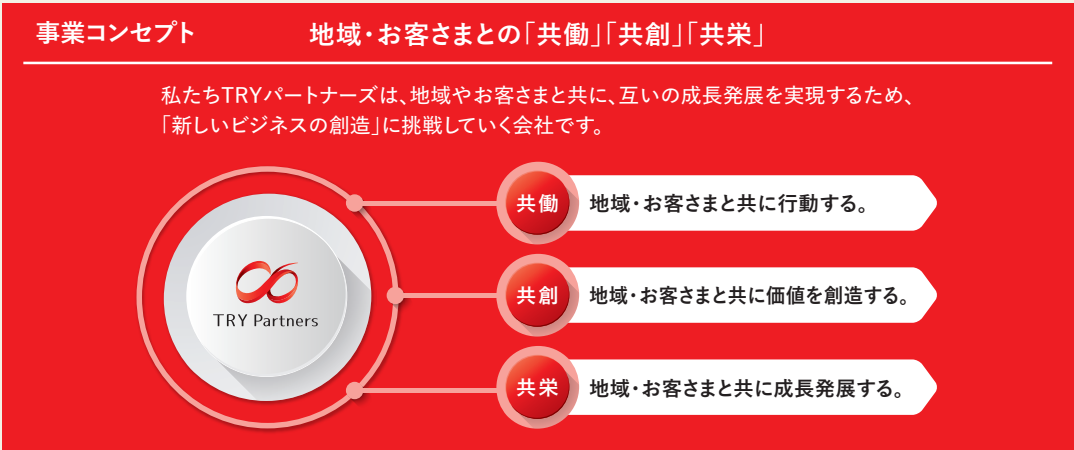
地域商社「TRYパートナーズ」

山形成長戦略プロジェクトにおける「地方創生」の取り組みを通じて培ったノウハウを活かし、地域経済の活性化に向けた動きを山形県下全域に広げていくため、2020年4月、銀行100%出資の子会社として「地域商社」を開業しました。



Team Rising Yamagata (“山形”を活性化するチーム)
Trading and consulting company for Region of Yamagata (“山形”のための商社)

TRYパートナーズ株式会社では、「地域商社事業」と「コンサルティング事業」を2つの柱として、お客さまの経営をフルパッケージでサポートします。
山形銀行グループと密接な連携を行い、お客さまの付加価値向上を後押しすることで、県内GDPおよび雇用機会を創出、「輝く山形」の実現を目指し、新しいビジネスの創造に挑戦し続けます。



TRYパートナーズの特徴

01 地域商社事業

当社は、地域商社事業を主力としております。当社の販売活動を通じて、山形の魅力や素晴らしい技術を国内外へ広め、お客さまの営業を支援してまいります。

02 山形銀行の100%出資会社

当社は、山形銀行の100%出資会社です。金融機関100%出資の地域商社は、当社が全国で初めての会社です。

03 地域商社事業とコンサルティング事業を兼営

地域商社事業の他、コンサルティング事業を兼営し、お客さまの経営をフルパッケージでサポートいたします。

主力事業1 地域商社事業

山形県内の工業製品を中心に地域製品の魅力を国内外に発信し、仕入・販売を通じて地域企業の営業活動の一助を担うことで、地域経済の活性化を目指します。

トレーディング

国内外に対し、県内の工業製品を中心とした優れた製品（商品）の営業・販売を行います。

マーケティング

新規市場のマーケット調査などを通じ、営業のサポートを行います。

ブランディング

大手広告代理店等と連携しながら、取扱製品（商品）のブランド力を向上させ、お客さまの付加価値を創造します。

ライセンスビジネス

お客さまが持つ特許権をはじめとした知的財産権の他社利用を仲介します。

主力事業2 コンサルティング事業

コンサルタントがお客さまの持つ課題を一緒に考え共有し、経営戦略立案・人材育成・業務効率化など経営状況に合わせたコンサルティングサービスを提供してまいります。

経営相談・診断

さまざまな事例や他業界の情報参考に、経営に関してのアドバイスを行います。また、現状を客観的に分析・評価し、問題とその解決の方向性を提案します。

経営計画策定・戦略立案

会社が中期的に目指す姿を明確にし、現状とのギャップを解消する経営計画の策定を支援します。また、事業戦略等の立案、経営理念策定の支援もを行います。

組織人事・人材教育

現状診断により課題を洗い出し、人事制度の設計・構築・運用を支援します。また、コンサルティングや研修を通じて管理職やリーダーの教育も支援します。

営業・マーケティング

顧客の新規開拓やリピート率改善等の売上向上の支援、営業・管理方法の支援を行います。また、購買行動やサービス利用のマーケティング支援も行います。

ものづくり現場改善

5Sの指導から工場レイアウトの改革、サプライチェーンの革新まで、幅広い改善手法で生産性向上や品質向上を支援します。製造現場の管理職の教育も行います。

IT活用支援

ITによる業務効率化やセキュリティ環境、情報漏洩のリスク軽減などをご提案します。また、ITを活用した売上向上など、IT分野における課題解決を支援します。

人材コンサルティング

お客さまの求人ニーズをお聞きし、当社が提携する人材紹介事業者にお取り次ぎをします。お客さまの求める人材像に沿った適切な人材をご紹介します。

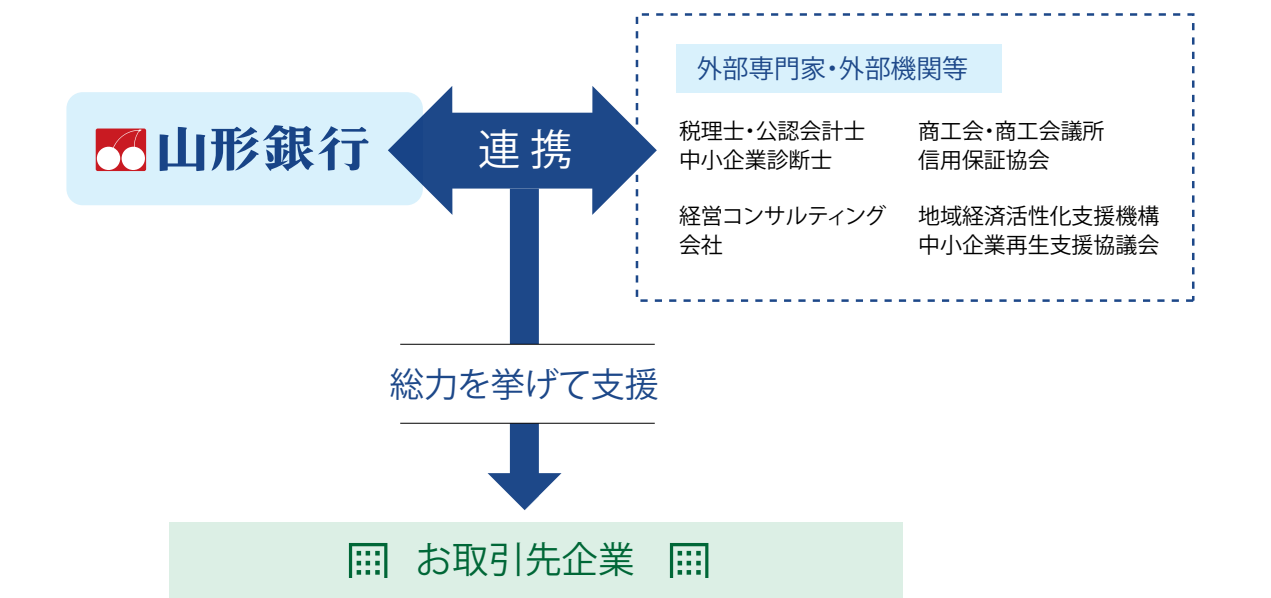
ビジネスマッチング

商材、サービスのビジネスマッチングのご相談に応じます。また、遊休地の活用や事業用建物・賃貸建物建設のご相談も承ります。

経営改善支援・事業再生支援

業績が低迷しているお取引先企業に対し、営業店と融資部企業支援室とが連携し、経営改善計画の策定や実行を支援しております。

また、外部専門家や外部機関等と連携し、経営改善や事業再生支援に取り組んでおります。



金融円滑化への取り組み

最近の経済金融情勢および雇用環境の変化等を鑑み、地域金融機関の公共性および社会的責任として地域における金融の円滑化をより一層強化するための取り組みを行っております。

お客さまに対する基本方針

- 1. 真摯な対応** 新規のお借り入れやご返済条件の変更等のお申し込みに関するご相談については、真摯に対応するとともにお客さまのご要望に沿った対応を行うよう努めます。

2. 適切な審査 新規のお借り入れやご返済条件の変更等のお申し込みに対しては、形式的な事象にとらわれることなくお客さまのきめ細やかな実態把握に努め、適切な審査を行います。

3. 適切かつ十分な説明 (1) お客さまに対するお取引等の説明および情報提供については、お客さまが判断を行うに必要な適切かつ十分な説明および情報提供を行います。
- (2) ご返済条件の変更等に条件を付す場合には、その内容を可能な限り速やかにお客さまに提示し、適切かつ十分な説明を行います。

(3) 新規のお借り入れやご返済条件の変更等のお申し込みを謝絶する場合には、これまでのお取引関係ならびにお客さまの知識および経験等を踏まえ、ご要望に沿えない理由を可能な限り具体的かつ丁寧に説明を行います。

4. ご要望およびご意見への対応 新規のお借り入れやご返済条件の変更等のご相談・お申し込みに関するご要望およびご意見に対しては、真摯に受け止めて誠実・丁寧な対応をするなど、適切かつ十分な対応を行います。

取組状況(2009年12月～2021年3月)条件変更等のお申し込みを受けた貸付債権				総申込受付／22,501件
	実行	審査中	取り下げ	謝絶
中小企業者	20,161件	54件	558件	321件
住宅資金借入者	1,037件	2件	237件	131件

経営者保証に関するガイドライン

「経営者保証のガイドライン」の趣旨を踏まえ、経営者等の個人保証に依存しないお借入の一層の促進を図るとともに、保証契約の締結、保証契約の見直しならびに保証債務の整理について、適切な対応を行います。

また、「事業承継時に焦点を当てた経営者保証に関するガイドラインの特則」に即して、原則、旧経営者と新経営者の双方から二重に個人保証を求めないなど、経営者保証が事業承継の妨げにならないよう取り組んでおります。

金融仲介の取組状況を客観的に評価できる指標群(KPI)について(2020年度)	
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の件数割合	24.8%
事業承継時における保証徴求の件数割合(4類計)	
新旧両経営者から保証徴求	2.91%
旧経営者のみから保証徴求	0.00%
新経営者のみから保証徴求	92.23%
経営者からの保証徴求なし	4.85%

ご相談受付体制について ～ 金融円滑化ご相談窓口 ～

営業店および住宅ローンプラザに「金融円滑化ご相談窓口」を設置しておりますので、お気軽にご相談いただけます。

平日	店舗名	営業時間
	営業店	9:00～15:00
	住宅ローンプラザ	9:00～17:00(住宅ローンプラザ長井、寒河江、天童、新庄は9:00～15:00)

休日	店舗名	開設日	営業時間	電話番号(フリーダイヤル)
	住宅ローンプラザ山形南(南四番町支店内) ^{※1}	土曜日、日曜日	10:00～17:00	0120-015-066
	住宅ローンプラザ山形北(馬見ヶ崎支店内) ^{※2}	土曜日、日曜日		0120-516-139
	住宅ローンプラザ米沢(金池支店内)	土曜日		0120-047-556
	住宅ローンプラザ天童(芳賀支店内)	土曜日		0120-102-154
	住宅ローンプラザ酒田(若浜町支店内)	土曜日		0120-154-602
	住宅ローンプラザ鶴岡(みどり町支店内)	土曜日		0120-310-019
	住宅ローンプラザ仙台(宮城野支店内)	土曜日、日曜日	9:00～17:00	0120-506-765

※1 2021年内を目途に(住宅ローンプラザ山形南(南四番町支店内)を)寿町支店内へ移設いたします。

※2 2021年内を目途に(住宅ローンプラザ山形北(馬見ヶ崎支店内)を)鈴川支店内へ移設いたします。

経営改善の取り組み状況(2020年4月～2021年3月)			貸付条件変更先にかかる経営改善計画の進捗状況(2020年度)	
■正常先を除く期初債務者数 A／1,381先			■条件変更先総数／927社	
■うち経営改善支援取り組み先 a／404先			■うち好調先数／38社	
□うち期末に債務者区分がランクアップした先数 b／16先			■うち順調先数／149社	
□うち計画を策定した先数 c／290先			■うち不調先数／740社	
経営改善支援取り組み率 (a／A)	ランクアップ率 (b／a)	計画策定率 (c／a)	□不調先のうち計画ありの先数／173社	
29.25%	3.96%	71.78%	□不調先のうち計画なしの先数／567社	
◆事業再生支援先における実抜計画策定先数および計画未達成先の割合(2020年度)			中小企業再生支援協議会、認定支援機関の活用状況(2020年度)	
■実抜計画策定先数／10先			■再生支援協議会、認定支援機関の活用先数／48先	
■未達成先数／4先			■中小企業再生支援協議会の活用先数／42先	
■全策定先数に占める割合／40.0%			□うち、新型コロナ特例リスケジュール／33先	
			■認定支援機関の活用先数／6先	